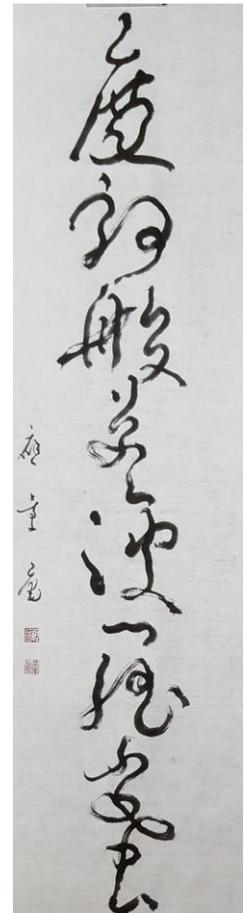


禅の墨蹟 (恭真書)



摩訶般若波羅蜜 (まかはんにやはらみつ)

摩訶・偉大なる、般若波羅蜜・般若の智慧、仏の智慧。「大いなる仏の智慧」。毎日の般若心経(摩訶般若波羅蜜多心経) 読経により有り難い計り知れない功德を頂戴できます。



曹洞禅ナビ雲泉寺

墨蹟がよみがえるお寺です

龍峰山 雲泉寺

〒959-3242 新潟県岩船郡関川村大字土沢2056



雲泉寺について

ご本尊: 釈迦牟尼仏

龍峰山 雲泉寺 御開山 大寂院法王能昭神師 源翁心昭和尚 雲泉寺は延文3年(1359)頃、能登總持寺(現在は鶴見) 峨山昭領神師の弟子、源翁和尚によって開かれました。古くは知足庵と称し真言宗に属した光苑山系の修験者の庵であったと伝えられています。当初は源翁和尚と師弟関係でもある真言宗の僧侶、法秀阿闍梨が関係し、法秀阿闍梨は天に龍を見たと寺名を龍峰院と改めました。それから諸国行脚中の源翁和尚が龍峰院を訪れます。しかし、間もなくして法秀阿闍梨は遷化されました。法秀阿闍梨 > 続きを読む



本尊 釈迦如来坐像、情景の冬、功德

\*雲泉寺(住職神田恭真)もNaviに電話工事をお願いして、ようやく光回線となりインターネットが繋がりました。これに伴い「曹洞禅ナビ」(宗務庁に登録された寺院ホームページ) 雲泉寺を作成しました。

□乗雲閣(位牌堂)裏の駐車場の

ブロック塀が老朽化により倒壊の恐れがありましたので、ブロック三段、高さを低くしました。

工事 高橋土建さん



位牌堂裏手の駐車場

□月忌米・護持費納入のお願い

例年の如く、十一月中旬に納付書を送付いたします。檀信徒皆様からいただくお寺維持の為の年間経費です。出費多端の折りよろしくお願いいたします。

□関川村に閔取誕生

三男の住職地(関川村)に閔取が誕生しました。十両王輝。九月場所は負け越しとなりましたが、今後の活躍が期待されます。関川村有志で寄付を募り、化粧まわしを支援中です。

仏事の知識

卍

「卍」は寺院を意味する地図記号で、英語では「スワステイカ」と言い、インドのサンسكريット語の「スヴァステイカ」に由来し、「幸運」「幸福」という意味がある。武則天の長寿二年(693)



「卍」を「萬」と読むことが定められ、吉祥万徳の集まること(功德円満)ということで「卍」が漢字として使われることになった。「まんじ」は漢字の「卍」の訓読読みとされているが、由来は漢語の「卍字」または「万字」の音読みとされる。本来の意味は、釋尊の頭髮、胸毛が渦巻き状に左巻きに重なり合っている様子、吉祥、徳相が集まる印と言われている。仏教が日本に伝来すると、寺院の紋章や記号として利用されることになった。ちなみに藩政時代には津軽氏の旗印とされ、明治三十三年からは旧弘前市の市章としても用いられている。



●曹洞宗公式ホームページ

<http://www.sotozen-net.or.jp/>

●曹洞宗禅ナビ(寺院ポータルサイト)

<http://www.sotozen-navi.com/>